

事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備,維持補修又は維持運営措置	行政バス更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市昭和通地内			
交付金事業の概要	マイクロバス（ロングタイプ）29人乗り			
総事業費（円）	5,670,000	交付金充当額（円）	5,670,000	
交付金事業の成果及び評価	行政バスは17年を既に経過し走行距離も相当に長いため、部品の経年劣化による故障が多々発生していた。今回の更新により、安全性を確保するとともに、補助ステップなど利便性も向上し、行政バスを利用した市民による社会教育研修、生涯学習研修等の促進に寄与する結果となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	行政バス購入	指名競争入札	南九州日野自動車株式会社	5,670,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
2	地域活性化措置	いちき串木野づくし産業まつり補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市西薩町地内			
交付金事業の概要	いちき串木野づくし産業まつり（いちき串木野づくし産業まつり実行委員会（いちき串木野商工会議所）主催）実施に対する補助（平成22年10月16日（土）、17日（日）開催）ステージイベント、商工イベント、水産イベント、農産イベント等			
総事業費（円）	7,000,000	交付金充当額（円）	6,666,666	
交付金事業の成果及び評価	ふるさとの自然や文化，歴史を守りながら，食の安心・安全を基本とした地産地消の推進を図るとともに，エネルギーと環境について，来場者に身近な問題として考えてもらうなど，イベントを通して魅力のある街「いちき串木野」を情報発信することをコンセプトに，商工業・農林業・水産業等の関係団体が一体となって各種イベントを開催した。今回の事業実施により2日間で延べ73,000人の来場者があり，地産地消・新たな特産品の開発など，産業振興・地域活性化に寄与する結果となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買，貸借，請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	イベント開催経費の補助	補助	いちき串木野商工会議所	7,000,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
地域活性化の持続的な取組として，平成23年度以降も継続的に交付金を充当し，本事業を実施していく。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名		
3	地域活性化措置	水産物特産品開発補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市西浜町地内			
交付金事業の概要	水産物特産品開発（串木野市漁業協同組合実施）に対する補助 まぐろとともに水揚げされるマンダイ・青サメ等の未使用魚を活用した加工品の開発 原魚購入費，製造加工業務委託			
総事業費（円）	532,000	交付金充当額（円）	532,000	
交付金事業の成果及び評価	漁獲規制，燃油価格の上昇，資源の減少，魚価の低迷など本市の遠洋まぐろ漁業を取り巻く環境が厳しい状況のなか，まぐろとともに水揚げされる未使用魚に付加価値を付けた加工品の開発を行った。原魚2,000kgの未使用部位等を活用し，本市の特産品であるさつま揚げとして商品化することで，まぐろ漁業者の経営の安定とともに，本市の特色をいかした開発により「食のまちいちき串木野」の地域ブランドの創造，地域の活性化に寄与する結果となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買，貸借，請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	特産品開発経費の補助	補助	串木野市漁業協同組合	532,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
4	公共用施設に係る整備,維持補修又は維持運営措置	串木野高齢者福祉センター改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市新生町地内		
交付金事業の概要		空調設備改修工事（空調設備改修・屋内消火設備改修），電気設備改修工事， 屋根外壁改修工事（集会室屋根改修，外壁改修）		
総事業費（円）		46,676,000	交付金充当額（円）	45,900,000
交付金事業の成果及び評価		串木野高齢者福祉センターでは，空調・屋内消火・集会室照明施設が昭和56年の建設時からの設備であり，老朽化による設備効率の悪化のほか，屋根防水も経年劣化により雨漏りが発生するなど早急な改修が必要であった。今回の改修により，設備効率の向上が図られるとともに，良好な施設の維持管理が確保され，平成22年度で延8,438人に上る地域の高齢者等の利用者が安心して快適に健康づくりやレクリエーション等を行うことができ，市の高齢者福祉サービスの向上に寄与する結果となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買，貸借，請負その他契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
空調改修工事		条件付一般競争入札	株式会社外菌総合住宅設備	26,565,000
電気設備改修工事		条件付一般競争入札	有限会社別府電気商会	13,135,000
改修工事（屋根外壁）		条件付一般競争入札	有限会社古川建設	6,976,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名	交 付 金 事 業 名		
5	公共用施設に係る整備,維持補修又は維持運営措置	荒川コミュニティセンター改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市荒川地内			
交付金事業の概要	外壁改修工事, 内部改修工事, 屋根防水改修工事, 内部トイレ改修工事			
総事業費 (円)	10,490,000	交付金充当額 (円)	9,722,390	
交付金事業の成果及び評価	荒川コミュニティセンターは建設後30年が経過して老朽化が進み, 屋上や外壁・内壁に亀裂が生じ, アルミサッシ回りから雨水が進入するほか, トイレ設備も利用しづらいなど, 早急な改修が必要であった。今回の改修により, 良好な維持管理が確保され, 安心して快適に地域住民の利用に供されたことで, 改修後2ヶ月の利用者は1,438人と昨年同期から6%増加し, 教養の向上, 健康・社会福祉の増進, 生活文化の振興に寄与する結果となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買, 貸借, 請負その他契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	屋根外壁等改修工事	条件付一般競争入札	株式会社富士工業所	10,490,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
該当なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

事業評価個表

(単位：円)

番号	措 置 名		交 付 金 事 業 名	
6	給付金加算等措置		原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市		
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島地区・荒川地区		
交付金事業の概要		川内原子力発電所から概ね10キロメートルの圏内であるいちき串木野市の羽島・荒川地区の電灯需要家及び電力需要家に対する加算給付金の交付		
総事業費（円）		5,794,445	交付金充当額（円）	5,794,445
交付金事業の成果及び評価		<p>原子力発電所から概ね10kmの範囲内に位置する本市羽島・荒川地区は、約1,100世帯、約2,500人が生活しており、原子力発電所の南東に位置していることから、冬季の北西の季節風が原子力発電所の方向から吹いており、住民は常に不安を抱きながら生活している現状において、原子力発電所の立地市である薩摩川内市街地よりも近い距離にあるにもかかわらず、従来の原子力発電施設等周辺地域給付金に差があり、地区住民の中にも不均衡感が生じていた。</p> <p>今回の事業により、当該地区の電灯需要家延べ15,588口、電力需要家20,542kwに対して、立地市と同等となるよう従来の原子力発電周辺地域給付金に加算することで、原子力発電所に対する不安を緩和し、住民の不均衡感を取り除き原子力発電供用施設の設置の円滑化に資することができた。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他契約				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額（円）
加算給付金の交付		補助	財団法人電源地域振興センター	5,794,445
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
原子力発電供用施設の設置の円滑化のため、平成23年度以降も継続的に交付金を充当し、本事業を実施していく。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		